

建学の精神

本学の教育理念は、深い教養と豊かな人間性を養い、活力ある社会に寄与する人材を育成することである。この理念に基づき、特に地球的・国際的視野の涵養、創造的・実践的知性の開発、自発的・奉仕的精神の体得を目標として、心身ともに健全な学生の育成を期する。

地域創生論



地域創生論

4月14日から7月21日までの全15回、各地域で指導的役割を担っている方々を外部講師としてお招きし開講した「地域創生論」は、非常に有意義な授業となりました。一般の人にも広く解放し、大変好評を得ました。

最終日は、岩手県知事 達増拓也氏、花巻市長 上田東一氏、岩手日報社報道部長 神田由紀氏をパネリストに迎え、シンポジウム『「地域創生」の実現に向けて』を開催しました。

階段教室には学生と市民が300名程集まり、パネリストの具体的で熱のこもった話に聞き入っていました。会場からは富士大学の取組を起点として地域創生の輪が広がっていくことを期待する声が出され、本学で「地域創生論」を実施することの意義が改めて確認されました。講義をしていただいた講師の方、講義を実現するためにご尽力くださいました関係者の方々、ご来場いただきました地域の皆様に厚く御礼申し上げます。



15回目	14回目	13回目	12回目	11回目	10回目	9回目	8回目	7回目	6回目	5回目	4回目	3回目	2回目	1回目
「「地域創生」の実現に向けて」シンポジウム パネリスト…岩手県知事 達増拓也 花巻市長 上田東一 岩手日報社報道部長 神田由紀	エネルギー政策と地域再生 遠野市バイオエナジークK 梶山恵司	地域経済の格差と均衡を科学する 富士大学副学長 中村良則	岩泉町の地域振興と地域創生戦略 岩泉町長 伊達勝身	農林水産省の地域創生政策(条件不利地域対策) 農林水産省農村振興局 地域振興課長 圓山満久	政策的金融の今日的役割 日本政策金融公庫 総合研究所 主席研究員 深沼光	日本政策金融公庫と地域創生 日本政策金融公庫 副総裁 皆川博美	大船渡市の課題と国土交通行政・地方創生 大船渡市副市長 角田陽介	石巻市の課題と総務省行政・地方創生 石巻市副市長 笹野 健	グローバルバリエーションとローカリゼーション 富士大学大学院 齊藤国雄	遠野市の課題と遠野市の地域戦略 遠野市長 本田敏秋	岩手県南地域の実態と「地域創生戦略」 岩手県南広域振興局長 堀江 淳	岩手県の実態と岩手県の「地域創生政策」 岩手県副知事 千葉茂樹	地域を巡る諸論説 富士大学学長 岡田秀一	「地域創生論」の狙いと我が国農山村地域の歴史 富士大学学長 岡田秀一

平成28年度 入学式

記念すべき第51回目の入学生



4月9日(土)に平成28年度入学式が挙行され、新入生たちは新たな一歩を踏み出しました。

式辞で岡田秀一学長は「大学は各自の目的にしたがって自分を見つめ、磨く、その「可能性空間」である。目的とするモノやコトについて科学知を得、それをしっかりと身に着け、そして活用できるようにするところ、それが大学です。」と述べました。

また、入学生を代表して経営法学科の五十嵐舞さん(福島県立若松商業高校卒)が「自分の選んだ道を進めることを幸せに思い、富士大学の学生としての矜持を胸に、その名に恥じぬよう、立派な人間になることを目指します。」と宣言しました。

学外オリエンテーション

入学後間もない4月21日(木)・22日(金)には学外オリエンテーションがホテル森の風箏宿で実施されました。学外オリエンテーションは、教養演習の一環として毎年行われ、学生同士や教職員との交流を図り、新入生の大学生活への適応を支援することを目的としています。1日目はゼミ単位で自己紹介やそれぞれのテーマに基づいて討論会が活発に行われ、夕食後は学友会執行部によるレクリエーションで親睦を深めました。

2日目はバス旅行で学生同士の相互理解を図りながら、岩手について知る機会にもなりました。

岩手大学農学部と 協定を交わしました



岩手大学農学部附属の「寒冷フィールドサイエンス教育研究センター」利用に関して、富士大学と岩手大学農学部が5月8日に協定書を交わし、岩手大学農学部附属の牧場・演習林の施設を利用することができるようになりました。

これらの施設では田植え・稲刈り、リンゴの摘花・摘果・選果、ブルーベリーの収穫やジャム加工作業、味噌加工、北上山系の植生観察、森林環境の基礎学習、牛舎での飼料給餌などを体験し、岩手の自然や農業・林業等について学ぶことができます。

同時に、宮沢賢治などの先人が愛したフィールドに触れ敬愛心や郷土愛を育むことができます。

協定書の調印は、岡田秀二学長と高畑義人岩手大学農学部部長の間で取り交わされ、今後は経済学だけでなく農業の分野でも広く地域を俯瞰した学習が可能になってきます。

花巻信用金庫と 協定を交わしました



本学と花巻信用金庫は地域社会の発展に協同して貢献しようと、5月18日、産業振興や人材育成などの各分野に係る包括的連携協定を締結しました。

教育、金融機関としての知見を生かし、地域の課題解決や発展に尽くす目的で、産業、学術、文化、教育、人材育成の各分野で包括的に連携していくというもので期間は3年間。

● 地域産業振興に向けた産学連携の推進と人材育成
● 地域企業へのインターンシップの推進と創業支援

● 大学における金融教育の推進
● 循環型環境重視型社会づくりに向けた諸課題への対応

● その他学術・文化の振興に
寄与する事項の推進

この協定に基づき、後期には「地域金融論」という提供科目が開講され、72名の学生が受講します。

北海道栗山高等学校と 協定を交わしました



6月28日、岡田学長が北海道栗山高等学校を訪れ、栗山高校と富士大学が、新しい時代

にふさわしい高大接続の実現に向け、全ての若者が夢や目標を芽吹かせ、未来に花咲かせるために、学術・文化・教育・人材育成の各分野における包括連携・協力に関する協定を締結しました。

- (1) 小・中学校で積み上げてきた教育の成果を、確実に発展させていく方法の高大接続・連携による検討
- (2) 人格形成に必要な教養と行動規範についての高大接続・連携による研究
- (3) 社会が必要とする肉体的・精神的能力の醸成についての高大接続・連携による研究

(4) 高齢化社会・福祉社会の質的向上及び地域社会が抱える諸課題への高大接続・連携による対応

(5) 種々の災害への相互支援・協力

(6) その他、高大接続・連携に関する事項

栗山高校の塩崎校長は、「地域に貢献できる人材を富士大と協力して育てたい」、岡田学長は「富士大生と栗山高生の交流を進め、花巻市と栗山町に定住する人材を増やしたい」と述べました。

この協定は、岡田学長が栗山町出身であることから実現したものです。

留学生 学外研修



国際交流センターでは8月3日、東日本大震災後の岩手県南沿岸部の復興状況及び日本文化等の学外研修を企画し、中国留学生7名が参加しました。

津波による被害が大きかった陸前高田市、大船渡市を中心に津波以前と以後の比較をし、「奇跡の一本松」や市街地高上げ、岸壁工事など復興作業現場を見学しました。午後は、太平洋眺望の良いリアス式海岸の断崖絶壁周辺を散策。碓石海岸では小学生約20人の課外授業と遭遇し交換学習をしました。

参加した留学生は、「8万本の松原が1本しか残らなかった津波の凄さを実感した」「気仙川清流の鮎かけの人々を見て日本文化を体感した」と話していました。

中国 駐札幌総領事館 総領事来学講演



6月10日(金)16~17時 6号館631教室

中国駐札幌総領事館総領事 孫振勇氏が来学し「中国発展及び中日経済、文化交流について」をテーマに講演いただきました。

縁がっながる
花巻てらこや
スマイルツアー

7月23日(土)・24日(日)、沿岸と内陸の児童が1泊2日の共同生活で郷土の魅力を再発見する「縁がっながるスマイルツアー」が花巻市の志戸平温泉などで開催されました。

本学サッカー部員を中心とした「花巻てらこや」と、花巻南高校、花巻農業高校の高校生ボランティア団体が引率を務め、花火やバーベキュー、手つなぎ鬼などのレクリエーションを行い、子供たちは生き生きとキャンプを楽しんでいました。



新任教職員の紹介

- ①最終出身学校 ②前職
- ③担当(科目・役職)
- ④趣味 ⑤ひとこと



教員

藤原忠雄

Tadao Fujiwara

①岩手大学 教育学部甲一類理科
②岩手県立総合教育センター所長
③自然科学概論(特)、教育方法論・総合企画部長④発明、理科教材開発、工作、旅行、阪神応援⑤高校で難解と言われる物理を担当し、どうすれば「わかった」「そうだったのか」となるように、教材をこれまで32作品開発しました。本学でこれらの教材や撮りためた映像を使って授業ができることに大きな喜びを感じています。また、この3年間には、一人で九州まで車を走らせ古戦場、古城、博物館等を見て回り、17日間、走行距離は5千km。海外はベトナム、カンボジア、台湾、インド、アメリカなどで、国内外で見聞し感じたことも還元できた幸いです。

在 眞
Shin Arihara



職員

①早稲田大学②岩手県立花巻北高等学校校長③キャリアセンター副センター長④映画鑑賞⑤4月からキャリアセンターで学生の就職支援を担当しています。開学50周年を経て、地域と連携し、地域に信頼される大学を目指して、学生の進路実現をサポートできるように自己研鑽をしながら努力していきたいと思っております。よろしくお願致します。



今井 優

Masaru Imai

職員

①富士大学 経済学部経営法学科②秋田県高校講師(保健体育)③教務部・第2陸奥寮寮監 硬式野球部コーチ④お酒を飲むこと、おしゃべり⑤多くの縁で、職員としてまた富士大学で学ぶ機会を与えていただくことができました。私の柱になっている「なんのために」と「頼まれごとが試されごと」の考えを持ち続け富士大学に関わる全ての人に喜んでいただけるよう尽力していきたいと思っております。よろしくお願致します。

売り手市場の中での就職戦線

キャリアセンター副センター長 木村 毅



二年連続で就職活動時期の変更があり、今年は三月一日から広報活動(企業の説明会)開始、六月一日から選考活動(採用試験・面接)の開始、十月一日から採用の内定通知が出されることになりました。

本学としては、採用試験日の変更を中心に、土日の会社説明会開催や面接、成績証明書を活用など、就活に関わる重要な情報を学生に周知すると共に、三月一日から大学主催で合同企業説明会への参加を企画し、これまで5回実施してきました。勿論、各学生は自分の出身地での説明会にも参加したり、求人票やインターネットを利用して就職活動に取り組んでいます。

この時期、今年度の学生の就職状況はまだ確定していませんので、今年3月に卒業した学生の就職状況について簡単に報告いたします。実就職率(大学院進学者を除く卒業生数に占める就職者数)は91.4%(同全国は72.0%)。大学院や他大学等の進学者を除けば98.7%が就職を達成しました。公務員や上場企業への就職は37.2%でした。大変健闘した昨年度でもらいたいと期待しています。

雇用状況は、労働力不足が顕在化し各業種とも採用増加に転じて比較的良好に推移しています。従って、今年度の就職活動は「売り手市場」の流れで推移していると言われていきます。しかしながら、実際は堅実な採用を考えている企業も多く、内定までの道のりは決して楽なものではありません。また、企業の中には長期雇用を前提として新卒者を正規採用する傾向が強く、逆に考えると、一度離職すると正規雇用として再就職することが難しいということでもあります。さらに、求人企業が多ければ多いほど慎重に企業を選択しなければ、いわゆるブラックと呼ばれる企業に捕まってしまうかれません。キャリア教育の中でも学んでいる「企業研究」をしっかりして採用活動に取り組んでもらいたいと考えています。

細野桃子

Momoko Hosono

職員



①富士大学 経営法学科②スポーツ用品販売③スポーツセンター・ロッジ藤寮監④旅行、お酒を飲むこと⑤昨年度からロッジ藤の寮監になり、併せて本年度からスポーツセンターに勤務しております。富士大学出身で在学中はソフトボール部に所属していました。卒業生として、自らが学んできたことや経験を活かし、学生の手助けをしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願致します。

02

教員

漆戸宏宣

Hironori Urushido



①慶應義塾大学大学院商学研究科経済学・会計学専攻後期博士課程単位取得退学②嘉悦大学非常勤講師③財政学A・B、財政政策A・B、地方財政論、計量経済学、教養演習④旅行⑤本年度より、経済学科講師として着任致しました。私か大学の学部生だった頃のことを思い返した時、現在の専攻領域以外の講義も含め、特に社会の事象に対する見方や考え方を養つていう点において、今でも心に残る先生方の講義がたくさんあります。私も日々の講義においては、出来る限り多種多様な見方や考え方、あるいは論点などを提示するように心掛けて行きたいと思っております。今後共よろしくお願致します。

教員

内城寛子

Hiroko Uchijo



①岩手大学大学院人文社会科学科(行動科学専攻)②岩手大学男女共同参画推進室特任研究員(ワーク・ライフ・バランス相談員)③スポーツ心理学、スポーツ経営学、運動生理学、スポーツ栄養学、実技(テニス・卓球・硬式テニス)監督④家庭菜園・読書・伝統さんさ踊り⑤開学51年目の本学に着任して早5カ月、大学での授業や部活動指導に加え、地域のスポーツ指導者の皆さんとの交流を大事にして活動を展開しております。折しも今年度は46年ぶりに国体が岩手で開催され、本学の学生も選手やボランティアとして参加する予定です。希望郷いわた国体、希望郷いわた大会の成功に向け、富士大学の力を結集して、教職員の皆さんと共に応援してまいります。

03

06

05

第40回総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント 2年ぶり4度目の出場



残念ながら初戦突破ならず

1回戦

富士大学 0-3 立命館大学

5月14日～29日に行われた「第17回東北地区大学サッカー選手権」で準優勝し東北第2代表として出場。(第40回記念大会として東北地区から2枠の出場)

8月6日にヤンマースタジアム長居(大阪府)で行われた立命館大学との試合は、試合直前に雷の為、2時間遅れのキックオフ。前半開始から終始、立命館大学のペース。中盤、守備から素早いカウンターで何度かシュートに持ち込むがゴール出来ず前半終了。

後半、不用意なファールでPKを与え0-1に。その後もコーナーキックから混戦を押し込まれ0-2。守備に追われる時間が長く疲労も高まりつつある中、ミドルシュートを決められ0-3で試合終了。残念ながら初戦突破はなりませんでした。

大学関係者の皆様方、OB・保護者様からの多大なるご支援・ご声援ありがとうございました。今大会での経験を活かし、また全国大会を目標に再出発いたしますので応援よろしくをお願い致します。



第65回全日本大学野球選手権 記念大会出場



明治神宮野球場

硬式野球部が北東北大学野球リーグ初の3校による優勝決定戦を制し、4年連続11度目の全日本大学野球選手権大会出場を決めました。

6/6(月)
1回戦

富士大学 4-2 京都産業大学(関西六大学野球連盟)

初回到2点先制されましたが、3回到1点を返すと、6回・8回と得点を重ねそのまま流れをつかみ4対2で逆転勝利しました。

6/8(水)
2回戦

富士大学 1-4 亜細亜大学(東都大学野球連盟)

初回到1点先制しましたが、2回到本盗で同点にされると6回到2点・7回到1点と得点され1対4で逆転負けとなりました。皆様の応援ありがとうございました。

就職活動について

経営情報学科4年

渡辺彩奈

(福島・安積黎明高出身)



富士大学には全ての学年にキャリア形成論という科目があり、授業の中で近年の就職状況や就職活動、職業観について学ぶことができます。しかし、いざ就職活動の時期が始まると具体的な何をすれば良いのかわからず疑問や不安がありました。キャリアセンターの職員に相談して詳しく教えていただき、安心して就職活動を行うことが出来ました。

私は会社説明会への参加からエントリーシートの作成・提出、面接対策とお世話になり、地元福島の東邦銀行から内々定をいただくことができました。現在は、金融商品の販売や勧誘をするために必要な証券外務員の資格取得のための勉強をしています。

経済学部なので、経済に関する授業がたくさんあります。一年生で経済学の基礎を学び、二年生からは少しずつ発展した内容を学んでいきます。私はマーケティング論や経営組織論、中小企業論などの授業を受けました。今はまだ学生なのであまりピンときませんが、

就職して仕事を始めたときに、どのようにお客様のニーズに答えればよいのか、どのようにすれば会社が向上するのか、日本経済をよくするために何か必要なのかを考えるための知識が身に付いたと思っています。他にも様々な授業があるので、自分の将来のために学びたいこと、興味がある分野についても学ぶことができます。授業を受ける中で、自分が将来やりたいことを見つけているのいいと思います。

私は一年生のときから銀行員になりたいと考えていたため、銀行ビジネス論や会計学原理、財務諸表論など銀行業務や金融に関する授業をたくさん受けました。授業以外にも行われている金融セミナーにも参加し、夢の実現に一步步近づいていくことが出来ました。

金融セミナー以外にも、教員採用試験や公務員試験、日商簿記検定試験などの対策講座も行われており、たくさんの方が受講しています。

四年間という時間は長いようにとても短く感じます。私は学校生活や部活動でたくさん学んだことを活かすことができ、富士大学に入学して良かったと思っています。

富士大学には全ての学年にキャリア形成論という科目があり、授業の中で近年の就職状況や就職活動、職業観について学ぶことができます。しかし、いざ就職活動の時期が始まると具体的な何をすれば良いのかわからず疑問や不安がありました。キャリアセンターの職員に相談して詳しく教えていただき、安心して就職活動を行うことが出来ました。

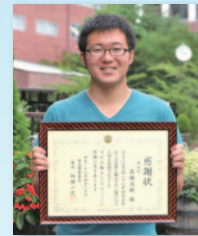
「教養演習」菊池 豊ゼミ

ゼミ紹介



菊池ゼミは、経営法学科1年生9名(女子2名、男子7名)からなり、出身地が北は北海道から南は徳島県まで、剣道、柔道、硬式野球部に所属する多彩な学生が揃っている。前期は大学生活のスタートにあたり、4月の新入生学外オリエンテーションに始まり、全ゼミが共通する内容で「初年次ゼミナールワークブック」をテキストに「大学での学び、図書館活用、学習と学び、岩手の先人や歴史、地理、観光、産業、経済」などをテーマに学修してきた。6月にはフィールドワークも兼ねて、地元花巻が生んだ偉人で童話作家の宮沢賢治の足跡を訪ね「宮沢賢治記念館」を見学。宮沢賢治研究者として著名な牛崎副館長から直接説明をいただき理解を深めた。また7月には岩手大学農学部との交流事業「岩手の自然と農業〜寒冷フィールド体験〜」に参加。講義と体験学修を通して岩手の自然や産業等への関心を深めた。

後期には、10月の紫陵祭で「せんべい汁」と岩手大学農学部の農産物を販売する屋台の出店を予定している。そして、12月には「教養演習」のまとめとして開催される「教養演習発表会」に向けて研究テーマを設定し、レポート作成に取り組みことになる。1年間のゼミ活動を通してゼミ生一人ひとりが主体的に取り組む学生に成長することを目指している。



人命救助で感謝状
高橋浩椰さん

経済学科1年の高橋浩椰さんは4月、太田川で動けなくなっていた紫波町の80代女性の救助に加わったということで、紫波署から感謝状を贈られました。

感謝状を贈られたのは紫波町在住の久慈富男さんと古館雅晴さん、高橋さんの3名。

住宅街の川にいた女性を発見した久慈さんが助けようと川に入り、近くを通りかかった古館さんと高橋さんも救助に加わって、3人で連携して女性を助けました。

高橋さんは「突然のことでもとても驚いたが、助けてくれという声を聞いて、「大変だ、一刻も早く引き上げなければ」と無我夢中で川に入った。みんな無事で本当によかった」と笑顔を見せた。

準硬式野球部

■東北地区大学1部リーグ春季リーグ戦

4月18日～6月5日(宮城:仙台市民球場他)

順位	大学名	試合数	勝	負	分	勝率
1	東北学院大学	14	11	3	0	.785
2	岩手大学	14	9	5	0	.642
3	富士大学	14	9	5	0	.642
4	青森大学	14	7	7	0	.500
5	東北大学	14	7	7	0	.500
6	山形大学医学部	14	6	8	0	.428
7	福島大学	14	5	9	0	.357
8	福島医科大学	14	2	12	0	.142

2、3位は順位決定戦による

清瀬杯第48回全日本選抜大会の出場権を獲得

3年連続10回目

<首位打者賞> 大久保雅基(4)

<ベストナイン> 遊撃手 菊池吉展(4)

外野手 大久保雅基(4)

女子ソフトボール部

■北海道・東北地区大学ソフトボール選手権大会 兼

全日本大学ソフトボール選手権大会 北海道・東北地区予選会

5月14～15日(宮城:鷹来の森運動公園)

対 東北福祉大学 4-3

対 東北福祉大学(第一試合敗者) 3-5

準優勝

■東北総合女子ソフトボール選手権大会 兼

全日本総合女子ソフトボール選手権大会東北予選会

7月16～17日(秋田県営野球場)

準決勝 対 Super Power Woman 3-1

決勝 対 東北福祉大学 雨天のため両チーム優勝

優勝 3年連続9回目

全日本総合女子選手権大会出場決定

■東日本大学ソフトボール選手権大会

8月6～8日(埼玉:毛呂山町西戸グラウンド)

1回戦 対 早稲田大学 0-1

■文部科学大臣杯全日本大学ソフトボール選手権大会

8月26～29日(鹿児島:知覧中学校他)

2回戦 対 美作大学 5-1

3回戦 対 東京女子体育大学 0-5

ベスト16

卓球部

■東北学生卓球連盟春季リーグ戦・東北学生卓球選手権大会

5月13～16日(宮城:塩釜ガス体育館)

男子団体1部リーグ 第5位

1戦目 対 東日本国際大学 2-4

2戦目 対 福島大学 4-0

3戦目 対 東北福祉大学 2-4

4戦目 対 八戸工業大学 1-4

女子団体2部リーグ 第3位

1戦目 対 宮城教育大学 3-0

2戦目 対 福島大学 0-3

3戦目 対 秋田大学 3-2

4戦目 対 東北大学 0-3

男子

シングルス 熊谷翔也(1) 第11位

ダブルス 石井大生(3)・館岡享祐(1)組 第7位

テニス部

■東北学生テニス春季トーナメント

4月28日～5月5日(宮城:泉総合運動場他)

男子 シングルス 田村融佑(2) ベスト16

女子 シングルス 福井 愛(4) ※3位

ダブルス 福井 愛(4)・高内 麗(2)組 ※優勝

※は全日本学生選手権大会予選出場決定

■全日本学生テニス選手権大会 本選

8月14～15日(岐阜メモリアルセンター)

女子 シングルス 福井 愛(4) 2回戦進出

ダブルス 福井 愛(4)・高内 麗(2)組 出場

サッカー部

■東北地区大学選手権 兼

総理大臣杯全日本大学トーナメント東北予選

5月14～29日(岩手県営運動公園陸上競技場他)

準々決勝 対 ノースアジア大学 2-0

準決勝 対 岩手大学 1-0(延長)

決勝 対 仙台大学 0-2

準優勝 2年ぶり4度目の全国大会出場

■第40回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

8月6～14日(大阪:ヤンマースタジアム長居他)

1回戦 対 立命館大学 0-3

■岩手県サッカー選手権 兼

天皇杯全日本サッカー選手権岩手代表決定戦

4月29日～8月21日(富士大学サッカー場他)

準々決勝 対 新日鐵住金釜石 1-2

■岩手県サッカー選手権 兼

天皇杯全日本サッカー選手権岩手代表決定戦

4月29日～8月21日(富士大学サッカー場他)

2回戦 対 大宮クラブ 1-0

準々決勝 対 八幡平トレッゾール 2-4

■東北社会人サッカーリーグ1部

4月10日～10月16日全8節(富士大学サッカー場他)

8月末まで 13戦6勝7敗

■全国社会人サッカー選手権大会東北予選会

8月6～8日(福島:相馬市光陽サッカー場)

1回戦 対 いわきFC 1-9

■東北地区大学体育大会 サッカー競技

6月15～20日(宮城県サッカー場)

2回戦 対 日本大学工学部 14-0

準々決勝 対 福島大学 2-1

準決勝 対 岩手大学 2-0

決勝 対 仙台大学 1-0

優勝 2年ぶり2回目

自転車部

■第24回クリテリウムみやぎ大会

4月24日(宮城県大崎市)

チャンピオンの部 澤口 馨太(2) 2位

■東日本学生選手権トラック自転車競技大会

5月9日(福島:泉崎国際サイクルスタジアム)

スプリント 三浦 元緋(3) 5位

■岩手県民体育大会

6月26日(紫波自転車競技場)

スプリント 佐々木真行(2) 2位

1km 三浦 元緋(3) 2位

ポイントレース 伊藤 敦也(3) 3位

チームパーシュート 三浦、佐々木、新井田、伊藤 1位

■県選手権大会(成年男子)

7月9日(紫波自転車競技場)

スプリント 佐々木真行(2) 1位

1km 三浦 元緋(3) 1位

新井田 開(3) 2位

ケイリン 近藤 匠(2) 3位

ロードレース 澤口 馨太(2) 4位

■全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 白馬ラウンド

7月23日(長野県白馬村)

クラス3B(1.6km×10周) 澤口 馨太(2) 2位

■東北総合体育大会

8月19～20日(青森:八戸自転車競技場)

200mタイム 三浦 元緋(3) 1位

10秒48 大会新記録

スプリント 三浦 元緋(3) 1位

佐々木真行(2) 2位

三浦 元緋(3) 1位

澤口 馨太(2) 5位

新井田 開(3) 8位

ケイリン決勝 澤口 馨太(2) 3位

柔道部

■東北学生柔道優勝大会

5月22日(宮城県武道館)

男子 一部優勝大会の部

1回戦 対 東北学院大学 1-2

敗者復活戦 対 弘前大学 1-3

<優秀選手> 佐藤拳斗(3)

女子 一部リーグ戦 第3位

3位の大学まで全日本大会出場決定

<優秀選手> 佐々木ひかる(4)

■全日本学生女子柔道優勝大会

6月25～26日(東京:日本武道館)

1回戦 対 山梨学院大学 0-5

敗者復活戦 対 弘前大学 1-3

■全日本ジュニア体重別選手権大会 東北予選会

7月10日(福島:国見町柏葉体育館)

女子 78kg 超級 佐藤夢子(1) 準優勝

剣道部

■東北学生剣道選手権大会

5月22日(宮城:塩釜ガス体育館)

第64回東北学生剣道選手権大会

出場選手 高橋俊太(4) 佐藤千尋(1)

布施雅也(4) 齋藤 翼(1)

千葉達貴(2) 伊藤綾佳(1)

1回戦 ○大久保(仙台大) ココ - メ ●齋藤(富士大)

○古谷(仙台大) ココ - ●布施(富士大)

●生平(仙台大) - コ ○伊藤(富士大)

2回戦 ○三浦(弘前大) コ - ●佐藤(富士大)

○佐々木(福島大) メ - ●千葉(富士大)

●蓮田(宮教大) - メメ ○高橋(富士大)

●横山(宮教大) - メ ○伊藤(富士大)

3回戦 ○高橋(富士大) メメ - ●葛上(北里大)

●伊藤(富士大) - メ ○渡邊(福祉大)

4回戦 ○高橋(富士大) コメ - ●丹生(東北大)

5回戦 ●高橋(富士大) ド - メメ ○木下(学院大)

9位決定戦 ○柿崎(学院大) メ - ●高橋(富士大)

13位決定戦 ○佐藤(青森大) メ - ●高橋(富士大)

■第64回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

4月29日(エディオンアリーナ大阪)

出場選手 布施雅也(4)

2年連続代表選出

1回戦 ○岩手県2(3)-2(2) ●山梨県

2回戦 ○岩手県4(8)-1(3) ○岩手県

3回戦 ●岩手県3(5)-4(8) ○大阪府



硬式野球部

■北東北大学野球春季リーグ戦

4月23日～5月22日(岩手:花巻球場他)

	富士大	八工大	青森大	ノース	八工大	岩手大	勝	負	順位
富士大	◎	◎	◎	◎	◎	◎	7	3	1
八工大	◎	◎	◎	◎	◎	◎	7	3	2
青森大	◎	◎	◎	◎	◎	◎	7	3	3
ノース	◎	◎	◎	◎	◎	◎	6	4	4
八工大	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	8	5
岩手大	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	9	6

7勝同率1位の3大学で優勝決定プレーオフを行い優勝

第65回全日本大学野球選手権大会 出場決定(4年連続11回目)

<ベストナイン>

一塁手 伏見有史(3) 初

二塁手 濱田祥伍(4) 3回目



■第65回全日本大学野球選手権大会

6月6～12日(東京:明治神宮球場他)

1回戦 対 京都産業大学 4-2

2回戦 対 亜細亜大学 1-4

■東北地区大学野球選手権大会

6月24～27日(宮城:仙台市民球場他)

2回戦 対 山形大学 4-0

準々決勝 対 ノースアジア大学 6-1

準決勝 対 青森大学 7-0(7回コールド)

決勝 対 東北福祉大学 3-2

優勝 東北地区大学野球代表決定戦 出場決定

<最優秀選手賞> 西村拓真(4)

<最優秀投手賞> 小野泰己(4)

■東日本学生ハンドボール選手権大会

8月9～11日(富士大学スポーツセンター他)

- 男子 1戦目 対 立教大学 26-26
 2戦目 対 富山大学 44-26
 3戦目 対 札幌国際大学 37-16
 2勝1分 D組 2位
 女子 1戦目 対 国際武道大学 30-23
 2戦目 対 札幌国際大学 45-13
 3戦目 対 金沢大学 31-16
 3勝 A組 優勝

女子は全日本学生選手権大会出場決定(11年連続11回目)
 <個人表彰(特別賞)> 與那覇日菜子(4)

ボクシング部

■東北地区大学トーナメント大会

7月2日(宮城:仙台市体育館)

- 男子
 ライト級
 伊藤 大地(4) 準優勝
 ライトウェルター級
 熊谷 勇馬(3) 準優勝
 ライトヘビー級
 小笠原徹也(4) 準優勝



陸上競技部

■東北学生陸上競技対校選手権大会

5月13～15日(ひとめぼれスタジアム宮城)

男子 800m 石田将之(3) 第3位

■東北バドミントン選手権大会

8月20～21日(青森:スポカレイン黒石)

- 男子
 シングルス 菊地裕太(3) 優勝
 ダブルス 菊地裕太(3)・藤谷誠仁(奥州協会)組 3位
 菅原慎也(2)・會田一樹(1)組 2位

バレーボール部

■東北バレーボール大学春季リーグ

4月23日～5月15日(岩手県立大学体育館他)

男子 2部北リーグ 3位

ハンドボール部

■東北学生ハンドボール春季リーグ

5月13～22日(秋田:湯沢市総合体育館)

- 男子 1部リーグ 2位
 <ベストセブン> 石川翔梧(4) 中花仁(4)
 女子 女子リーグ 優勝
 <得点王> 矢内冴子(3) 31点
 <ベストセブン> 姜惠民(4) 高田静(2) 金田莉奈(1)
 男女とも東日本学生選手権大会出場決定



バスケットボール部

■北奥羽地区大学春季バスケットボール大会

5月21～22日(岩手大学)

- 男子 準決勝 対 青森大学 77-58
 決勝 対 岩手大学 61-81 準優勝
 <敢闘賞> 高橋一輝(4)
 <優秀選手賞> 大井知美(4)
 女子 準決勝 対 八戸学院大学 69-71 第3位
 <優秀選手賞> 齋藤ひかり(4)

■東北地区大学体育大会バスケットボール大会

6月17～19日(宮城:東北学院大学)

- 男子 3回戦 対 宮城教育大学 99-71
 準決勝 対 仙台大学 47-85 第3位
 女子 3回戦 対 仙台大学 57-64

バドミントン部

■東北学生バドミントン選手権大会

5月27日～6月1日(山形県体育館)

- 男子
 シングルス 菊地裕太(3) 優勝(3連覇)
 福士賢治(1) ベスト16
 菊地はインカレへの出場権獲得
 ダブルス
 菊地裕太(3)・米村 拓(1)組 優勝
 福士賢治(1)・會田一樹(1)組 ベスト16



菊地・米村組はインカレ及び全日本ミックス大会への出場権獲得

■全日本学生ミックスダブルス大会

8月15～16日(東京:大田区総合体育館)

- 混合
 ダブルス 菊地裕太(3)・古川佳奈(作新学院大)組 二回戦進出
 ダブルス 米村 拓(1)・川越愛奈(東日本国際大)組 出場

学歌碑 除幕式



このたび富士大学開学50周年の記念事業として学歌碑を建立し、6月1日、メディア棟前にて除幕式を執り行いました。

岡田学長の挨拶の後、赤沼豊明後援会会長の祝辞をいただき、(写真右より)根田孝広校友会副会長、赤沼後援会会長、学長、加藤綜一郎学友会執行委員長によって除幕が行われ、今後の本学の発展を祈念し、来賓と出席者で学歌を斉唱しました。

オープンキャンパス2016



恒例の海の日オープンキャンパスが7月18日(月)に5号館を主会場に開催されました。天候にも恵まれ、県内外から多くの高校生・保護者の方々にご参加いただきました。

開会とともに岡田秀二学長から歓迎の挨拶とこれから本学が取り組んで行く事を具体的に説明しました。続いて入試部長 佐々木修一教授から学部学科の特徴や、少人数ゼミなどについての説明がありました。

その後、就職支援について各種資格取得講座や就職対策講座、就職実績など、馬上達幸キャリアセンター長から説明がありました。

また、3名の在学生が、大学生活や就職活動などについて体験を話しました。その後、5つのグループに分かれ学生スタッフが学内を案内、懇談しなごらの学会体験となりました。

第16回 全国高校生 童話大賞

本学の所在する岩手県花巻市は、宮沢賢治の生誕の地であり、好奇心と想像力にあふれた賢治の精神は今もこのまことに息づいています。

優れた童話を数多く残した宮沢賢治にちなみ、2001年(平成13年)から始まった「賢治のまちから」全国高校生童話大賞。多感で夢と想像力に富む年代の高校生に、その瑞々しい感性と創造性を引き出す機会を提供しようという企画され、16回を迎えました。

第15回までの応募数は16,788篇にのぼり、高校生らしい発想と自由な世界を創造したテーマなど個性豊かな作品が寄せられてきました。混迷の度を深める時代ですが、新しい時代を担っていく高校生に今年も多くこの童話作品を応募していただけることを願っています。

第16回の審査結果は11月25日(金)にホームページ上に掲載して発表します。

表彰式は12月25日(日)、花巻駅前のなはんプラザにて一般公開し、受賞者の表彰、花巻北高校放送部生徒による大賞作品の「朗読」、花巻農業高校鹿踊部生徒による「鹿踊」の披露を行う予定です。

第15回までの作品(大賞・優秀賞)は童話大賞ホームページに掲載されています。また、朗読コーナー(過去作品)もぜひお聴き下さい。

作品募集期間: 6月1日～9月15日
 実行委員会: 富士大学・花巻市・花巻市教育委員会



平成29年度入試日程

経済学部 / 経済学科・経営法学科

	AO入試・社会人入試		推薦入試		地域・高大連携協定校特別入試	特待生入試		一般入試		センター入試		編入・転入入試		留学生入試
	Ⅱ期	Ⅲ期	指定校推薦	スポーツ推薦 公募推薦		会計特待生	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	
出願期間	自己PRカード提出期間 8/29(月) 9/26(月) 9/23(金) 11/25(金)		Ⅰ期 10/14(金)		11/22(火) 12/9(金) 消印有効	11/22(火) 12/9(金) 消印有効		2/6(月) 2/28(火) 消印有効		1/4(水) 2/6(月) 消印有効		10/14(金) 10/26(水) 消印有効		1/4(水) 消印有効
	願書等提出期間 9/16(金) 11/22(火) 9/30(金) 12/9(金) 消印有効		Ⅱ期 11/22(火) 12/9(金) 消印有効			12/9(金) 消印有効		2/28(火) 消印有効		2/28(火) 消印有効		2/28(火) 消印有効		1/27(金) 1/27(金) 消印有効
試験会場	本学・札幌	本学・札幌・沖縄	本学		本学・札幌	本学		本学・仙台・東京		———		本学		本学
試験日	面接試験 10/6(木)	面接試験 12/16(金)	11/4(金)	12/16(金)	12/16(金)	12/16(金)	3/9(木)	2/10(金)	3/9(木)	大学入試センター試験 平成29年1/14(土)・1/15(日)		11/4(金)	2/10(金)	2/10(金)

※詳しくは「富士大学入学者選抜実施要項・入学願書2017」またはウェブサイトをご覧ください。

富士大学の 主な特色	実就職率3年連続第1位! 本学は、実就職率91.4%（平成28年3月卒業生）で、学部系統別実就職率ランキング（大学通信調べ 平成28年7月22日現在）において、東北・北海道地区経済系私大で3年連続第1位となりました。 就職に強い人材を育成するために、本学独自のプログラムを用意しています。
	充実したキャリア教育 キャリア教育の一環として、本学では「実践力」を備えた「就業力」のある人材を育成するために、独自の「富士大学イーハートアップ・キャリアプラン」を策定。全員参加のインターシップを取り入れた「キャリア形成論Ⅰ～Ⅳ」をはじめ、「メンタルマネージメント論」「地方自治論」「起業家育成・ファイナンス論」「女子学生のためのキャリア形成論」など、社会へ巣立つ基礎を体系的に取り入れています。
	学習もスポーツも 充実した教育施設・設備で 語学実習室、マルチメディア実習室、ゼミ室、蔵書数19万冊を超える付属図書館などの学習環境に加え、全天候型陸上トラック、野球場、武道館、人工芝サッカー場、また国内大学最大級の総合体育館など、スポーツ環境も充実しています。さらには、ラーニング・コモンスの整備に伴い、PCワークルーム、コミュニケーションルームも新しく設置されました。

第50回紫陵祭

10月15日(土)・16日(日)

10:00~16:00

富士大学 キャンパス内

受付
正門付近にてパンフレット配布

馬鹿よ貴方は



GUEST
10月16日(日)
14:00~

アルコ&ピース



EVENT

- 富士大ファイトクラブ ● ミニゲームで戦ってクオカードを勝ち取れ!
- 富士無双 ● トーナメント制の腕相撲大会
賞品はブランド牛肉セット（1キロ～約1万円）
- カラオケ大会 ● 1位には賞品としてウォークマン
- 早食い大会 ● 優勝賞品は焼肉ヤマトお食事券
- 郷土芸能 虎舞 ● 大槌城山虎舞さんに演奏して頂きます
- ビンゴ大会 ●

ディズニーランド・USJペアチケット 小型テレビ
3DS タブレット端末 グルメセットなどなど

模擬店

フランクフルト・たこ焼き・だんごなどの模擬店、
研究発表などの展示コーナーを豊富にご用意



NEXT

情報番組『富士大ウイングス』

富士大初のテレビ情報番組
『富士大ウイングス』が全13回
シリーズで、6月7日から8月
30日までの毎週火曜日21:54か
らテレビ岩手（4ch）にて放送
されました。

岡田新学長のインタビュー、
本学の強みであるキャリア教育、
学生の授業風景など多彩な方面
から、学生レポーターが紹介し
てくれました。

残念ながら岩手県内のみで放
映となってしまいましたが、一
般の方からは、普段はなかなか
知る機会のない、大学や学生生
活のようすがわかると好評でし
た。学生からも、毎週楽しみに
して見ているという声が多く聞
かれました。

富士大学在学時は卓球部に所属しており、「継続は力なり」という言葉を信じて毎日熱心に取り組み、辛くても諦めない気持ちなど様々なことを学んできました。大学卒業後は、千葉県大網白里市にあるしらすと整形外科に就職し、現在は理学療法士として仕事をしています。卓球を通しての出会いが今の仕事をやるきっかけにもなり、経験が今に活かされていると思っています。

仕事内容は、腰や膝など身体に痛みなどを抱えている方に対してリハビリを行い、これまで通り日常生活や仕事が支障なく送れるように日々励んでいます。患者様の良くなっていく姿を見ることが、主に高齢者が多いですが幅広い年齢層の方々と関わるところに楽しみや喜びを感じています。初めは仕事に慣れなかつたりして辛い日もありましたが、大学での経験、たくさんの方々の支えや患者様からの「ありがとう」などの感謝の言葉を頂くことが励みになり、これまで頑張ることができていると思います。私も感謝の気持ちを忘れずに、今でも続けている卓球など病院以外の場にも活動を広げていけるようにこれまで以上に頑張っていきたいと思っています。

在学中の皆さんには何かに熱心に取り組んだり、熱中できることを見つけてくれるようにたくさんの方との出会いを大切にして頑張ってください。私自身もそうだったようにそれが今後、道を拓ききっかけにもなると思います。富士大生の皆さんの活躍を楽しみにしています。

大木 駿輔さん
Shunsuke Oki

H22年度
経済学部経営情報学科卒
● 山形：九里学園高校出身
● 勤務先：しらすと整形外科

OB
Message

